

ボストン、ピッツバーグのイノベーション企業を訪問

～経済広報センターが調査団を米国に派遣～

期 間： 2018年5月13日(日)～5月17日(木)

参 加： 自動車、電機、商社、建設、保険、非鉄金属、運輸、重工業などの
企業・団体から25名

コーディネーター： 有田 拓人 経済広報センター国際広報部主任研究員

経済広報センターは5月13日から17日にかけて、米国の主要イノベーション企業や大学研究機関等との交流・連携を拡大すべく調査ミッションを派遣した。

自動車、電機、商社、建設、保険、非鉄金属等の20企業・団体から25名がボストン、ピッツバーグを訪問。スタートアップを含むハイテク企業22社ならびにマサチューセッツ工科大学(MIT)、カーネギーメロン大学(CMU)関係者と意見交換を行った。当センターがこのミッションを派遣するのは昨年に引き続き2回目。

まず、ボストンでは、大型ハイブリッド・ドローンの開発を手掛けるTop Flight Technologies社、3D金属プリンターを開発するDesktop Metal社、バイオエンジニアリング・ベンチャーGinkgo Bioworks社、液体金属を活用した新型蓄電池メーカーのAmbri社といったスタートアップを訪問、事業概要の説明を受けるとともに、今後の連携などについて意見交換した。また、MIT発のハイテク・ベンチャー16社が集う「スタートアップ・エコシステム・カンファレンス」にも参加した。



MITカンファレンスの様子

続いてピッツバーグではGoogleとUberを訪問、AIや自動運転などに関する研究開発の概要を聞いた。また、CMUでは、サイバーセキュリティ、AI、自動運転、ロボティクスなどに関する研究の最新事情に触れるとともに、日本企業との協力強化の可能性などについて議論した。加えて、ペンシルバニア日米協会、地元経済団体「ピッツバーグ・リージョナル・アライアンス」の幹部と、同市への直接投資の魅力などについて懇談した。



ピッツバーグ市内を試験走行中の自動運転車



集合写真（ボストンにて）

以 上

一般財団法人 経済広報センター 国際広報部

〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-3-2 経団連会館 19 階

電話：03-6741-0031

<http://www.kkc.or.jp/> ※本稿の無断転載を禁じます。